

# 久屋大通のあり方



平成 29 年 9 月

名古屋市住宅都市局

## <目次>

### 第1章 はじめに

- 1-1 「栄地区グランドビジョン」における久屋大通の位置づけ・・・・・・・・・・ 2

### 第2章 久屋大通の課題

- 2-1 賑わいや魅力の低下・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2-2 公園に求められる健全な緑と大災害への対応・・・・・・・・・・ 6
- 2-3 道路によるまちの分断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2-4 従来型の公園のあり方・使い方からの転換・・・・・・・・・・ 8

### 第3章 久屋大通の再生における視点

- 3-1 都心の周遊ルート的重要性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 3-2 名古屋駅周辺地区と栄地区の機能分担・・・・・・・・・・ 10
- 3-3 公園周辺と久屋大通のあり方・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 3-4 検討対象範囲拡大の必要性・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

### 第4章 北エリア・テレビ塔エリアの具体的な展開

- 4-1 集客と周辺の経済効果を生み出す賑わいの創出・・・・・・・・ 17
- 4-2 安心・安全なまちづくりの拠点としての防災機能の充実・・ 19
- 4-3 車から人へ、人が主役の「ヒューマンタッチ」なまちづくり・・ 22
- 4-4 民間活力導入に向けた新たな仕組みづくり・・・・・・・・・・ 25

### 第5章 北エリア・テレビ塔エリアの事業手法

- 5-1 民間活力の導入による持続的な管理・運営・・・・・・・・・・ 30
- 5-2 久屋大通の将来の事業イメージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- 5-3 民間事業者による事業スキーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 5-4 民間事業者により想定される事業展開・・・・・・・・・・ 34
- 5-5 管理・運営における行政と事業者の役割分担・・・・・・・・ 35
- 5-6 望ましい施設やイベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- 5-7 行政が取り組むべき規制緩和・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- 5-8 「Park-PFI」の活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

### 参考資料

- これまでの取り組み状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39